

## 29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：030210108

病院施設番号：030210 臨床研修病院の名称：独立行政法人地域医療機能推進機構 東京山手メディカルセンター

臨床研修病院群番号：0302101 臨床研修病院群名：東京山手メディカルセンター臨床研修病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	東京山手メディカルセンター臨床研修プログラム				
2. 研修プログラムの特色	<p>当院プログラムの1番の特徴は内科研修を1年間行うことである。将来どの専門分野に進むにせよ、臨床医として必要な基本的知識と技術を習得するために、内科を基本診療科としてとらえ、内科各領域の研修配分に力点を置いている。1年目は、必修領域である内科、外科、産婦人科、小児科、麻酔科（救急研修に含まれる）、総合診療科・救急科で研修を行う。2年目は、必修領域である内科、精神科、地域医療、救急科で研修を行い、その他3ヶ月半は選択期間としている。脳外科、整形外科、眼科、耳鼻科、泌尿器科、皮膚科、放射線科など、また診療科以外も選択が可能である。さらに必修領域を選択し、より深く研修することも可能である。各分野で常勤医がマンツーマンで指導に当たるが、直接患者を担当しつつ責任を持って診療を担当していただく。</p>				
3. 臨床研修の目標の概要	<p>医師は、病める人の尊厳を守り、医療の提供と公衆衛生の向上に寄与する職業の重大性を深く認識し、医師としての「基本的価値観（プロフェッショナリズム）」及び医師としての使命の遂行に必要な「資質・能力」を身に付けなくてはならない。医師としての基盤形成の段階にある研修医は、基本的価値観を自らのものとし、「基本的診療業務」ができるレベルの資質・能力を修得する。</p> <p>上記「医師臨床研修指導ガイドライン-2020 年度版-」の基本方針ののっとり、将来専門とする分野にかかわらず、医学および医療の果たすべき社会的役割を認識しつつ、一般的な診療において頻繁に関わる負傷又は疾病（経験すべき症候-29 症候-、経験すべき疾病・病態-26 疾病・病態-）などに適切に対応できるよう、基本的な診療能力を身に付けることを目標とする。</p>				
4. 研修期間	（ 2 ）年（原則として、「2年」と記入してください。）				
備考	<p>研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 内科および総合診療領域の専門研修プログラムを有し、希望者は引き続き専門研修を行うことができる。</p>				
5. 臨床研修を行う分野	<p>研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。</li> <li>* 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。</li> <li>* 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。</li> </ul>				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	030210	東京山手メディカルセンター	52週	4週
	救急部門	030210	東京山手メディカルセンター	12週	
	地域医療		備考欄参照	4週	一般外来 2週 在宅診療 2週
	外科	030210	東京山手メディカルセンター	4週	1週
	小児科	030210	東京山手メディカルセンター	4週	2週
	産婦人科	030210	東京山手メディカルセンター	4週	
	精神科	030200 030210	都立松沢病院 東京山手メディカルセンター	4週	
	一般外来			週	

病院で 定めた 必修 科目					週
					週
					週
					週
選択 科目	整形外科	030210	東京山手メディカルセンター	20 週	週
	脳神経外科	030210	東京山手メディカルセンター		週
	大腸肛門外科	030210	東京山手メディカルセンター		週
	耳鼻咽喉科	030210	東京山手メディカルセンター		週
	皮膚科	030210	東京山手メディカルセンター		週
	泌尿器科	030210	東京山手メディカルセンター		週
	眼科	030210	東京山手メディカルセンター		週
	病理診断科	030210	東京山手メディカルセンター		週
	放射線科	030210	東京山手メディカルセンター		週
	救急部門	030210	東京曳舟病院		週

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 72 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。  
臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 0 週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りではない。  
研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門  
の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・約 30 回  
救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4 週※但し、4 週を上限とする  
一般外来の研修を行う診療科・・・内科・外科・地域医療  
※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること  
東中野クリニック（病院施設番号：067214）  
新宿ヒロクリニック（病院施設番号：033948）  
JCHO 高岡ふしき病院（病院施設番号：096858）  
JCHO 宇和島病院（病院施設番号：060008）  
コンフォガーデンクリニック（病院施設番号：076835）  
本別町国民健康保険病院（病院施設番号：034839）

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

病院施設番号：030210

臨床研修病院の名称：独立行政法人地域医療機能推進機構 東京山手メディカルセンター

は、既に取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号：0302101

臨床研修病院群名：東京山手メディカルセンター臨床研修病院群

6. 研修スケジュール (一年次・二年次：いずれかに○)

プログラム番号 030210108

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。\*1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野*2	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5												
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科	3												
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科			3										
東京山手メディカルセンター (030210)	内科	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
東京山手メディカルセンター (030210)	精神科													
東京山手メディカルセンター (030210)	外科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
東京山手メディカルセンター (030210)	産婦人科	1	1	1	1			1	1	1	1	1	1	1
東京山手メディカルセンター (030210)	小児科	1	1	1	1			1	1	1	1	1	1	1
東京山手メディカルセンター (030210)	救急部門	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2
東京山手メディカルセンター (030210)	選択科													

\* 1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。  
 \* 2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。  
 \* 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号	病院施設番号：030210	臨床研修病院の名称：独立行政法人地域医療機能推進機構 東京山手メディカルセンター
は、既に取得されている場合に記入してください。	臨床研修病院群番号：0302101	臨床研修病院群名：東京山手メディカルセンター臨床研修病院群

6. 研修スケジュール（一年次・**二年次**：いずれかに○） プログラム番号 030210108

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。\*1 (No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野*2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	11~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週	
東京山手メディカルセンター (030210)	内科	4 4 4 4	4 4 4 4	4 4 4 4	4 4 4 4	4 4 4 4	4 4 4 4	4 4 4 4	4 4 4 4	4 4 4 4	4 4 4 4	4 4 4 4	4 4 4 4	4 4 4 4	
東京山手メディカルセンター (030210)	精神科	1 1 1 1		1 1 1 1				1 1 1 1				1 1 1 1			
都立松沢病院 (030200)	精神科		1 1							1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1			
東中野クリニック (067214)	地域研修	研修先については本人の希望による													
新宿ヒロクリニック (033948)	地域研修														
JCHO 高岡ふしき病院 (096858)	地域研修														
JCHO 宇和島病院 (060008)	地域研修														
コンフォートクリニック (076835)	地域研修														
本別町国民健康保険病院 (034839)	地域研修			1 1 1 1				2 2 2 2	1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1	
東京山手メディカルセンター (030210)	救急部門	1 1 1 1			1 1 1 1			1 1 1 1				1 1 1 1			
東京山手メディカルセンター (030210)	選択科	2 2 2 2	3 3 4 4	2 2 2 2	3 3 3 3	4 4 4 4	2 2 2 2	1 1 1 1	3 3 2 2	2 2 2 2			2 2 2 2	3 3 3 3	4 4 4 4

\* 1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

\* 2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

\* 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。